

科目名	人文学演習Ⅳ I					単位	2.0
担当教員	張 偉						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	4	授業番号	3364

●授業のテーマ

中国文化の神髄である陰陽五行思想

●到達目標

中国文化の神髄である陰陽五行思想を学ぶことを通して、日本に深い影響を与える中国の食文化・芸術・絵画・医学などを深く理解する能力を身につける。

●学習内容(授業概要)

今、中国の経済的、文化的な地位は国際的に高まっている。世界史上、いくつかの古代文明の中で、その基本的な性格を持ち続けて現代にまで及んだものは中国の文明だけである。中国文明は長い歴史の中で自律的な展開を遂げたのである。

この演習で、長い歴史の中で自律的な展開を遂げた中国文化根源を学び、中国文化の奥深さを探る。

●学習内容(授業計画)

- 1 中国陰陽五行思想の中心―「道」
- 2 道家と道教
- 3 中国の道家思想と陰陽
- 4 中国の道家思想と五行
- 5 中国の道教と気功
- 6 道教と中国社会
- 7 道家思想の代表者である老子
- 8 道教の教祖である老子
- 9 老子の思想
- 10 「道」について
- 11 老子の言葉
- 12 神格化された老子
- 13 神話の中の老子
- 14 老子の伝説
- 15 まとめ

●準備学習・事後学習の内容

準備学習

毎回の授業のテーマごとに、キーワードを3つ以上書きだしてこよう。

毎回の授業の前日までに、テーマに関連する記事を調べておくこと。

事後学習

毎回の授業のまとめと感想を書いてください。

毎回の授業で学んだ内容のキーワードを3つ以上書きだしてこよう。

●成績評価方法・基準

小テスト 30%、学期末試験 70%

●テキスト（必携）
特になし

●参考文献／その他
授業に指示する。

●履修上の注意
特になし